

【園目標】 富士のもと たくましく のびのび遊べる子

やってみようとする子

やさしい子

げんきな子

すがめまこども園の経営理念

幼児期における保育・教育は、人間形成にとって極めて重要であることを踏まえ、こども園に関わるすべての関係者が共有すべき理念を以下のように示します。

1 こども園に関わるおとな（園職員、保護者、地域、各関係者）は、みんなで子どもの成長を支え、幸せを実現します。【おとなの役割】

2 こども園は、子どもの成長に応じた質の高い保育・教育を行い、子どもが生涯を豊かに生きていく力の基礎を育てます。【こども園の役割】

3 保護者は、幼児期の子育ての大切さと楽しさを理解し、園と連携して子どもの基本的な生活習慣と自尊感情を育みます。【保護者の役割】

4 地域のおとなは、子どもとその家庭の健全な成長に欠かせない人間性あふれる温かな地域社会を作っていきます。【地域の役割】

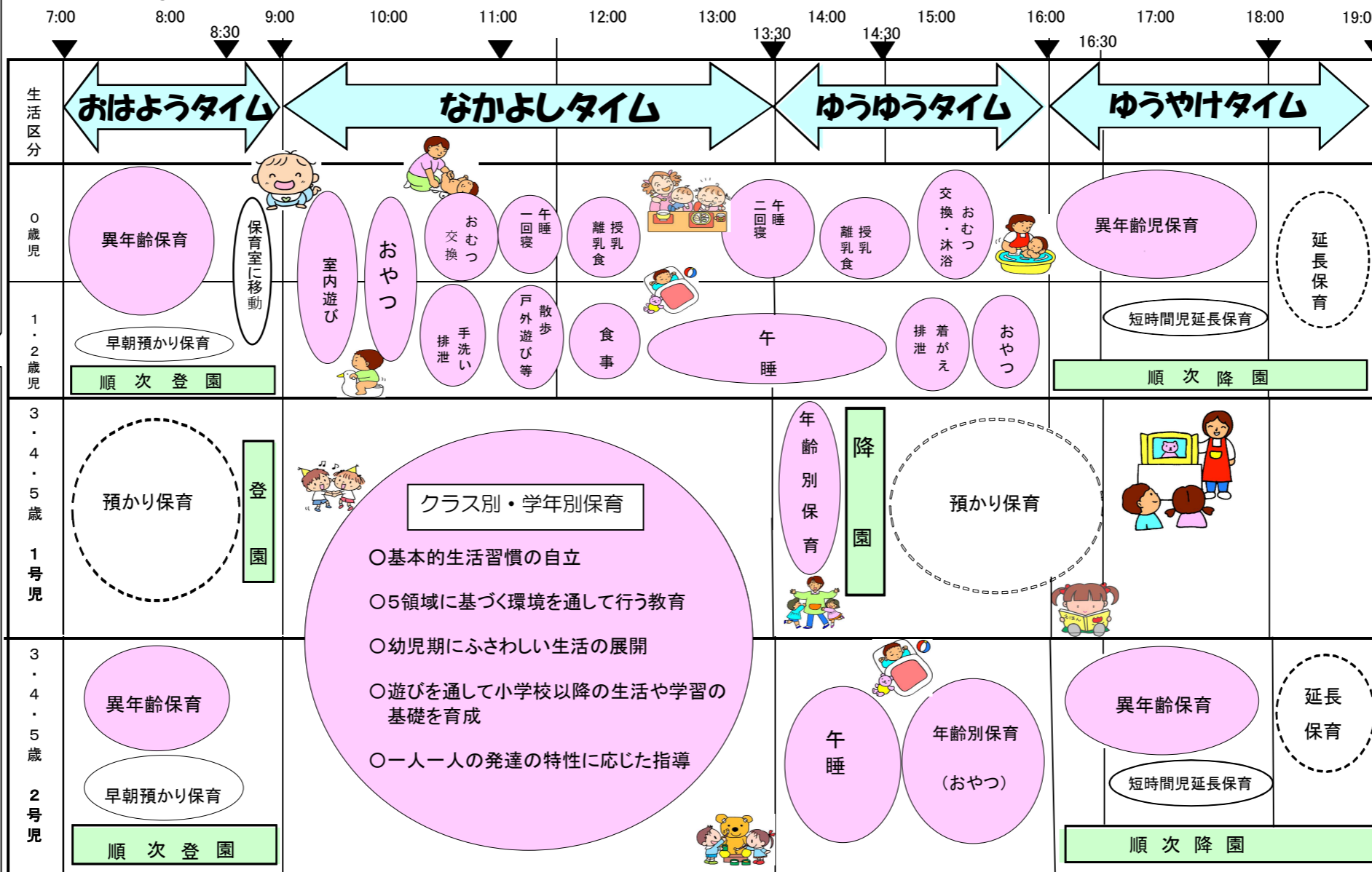
子どもの活動と動線

- 登園
- ① 玄関からエントランスを通り、職員室前で登降園システムで登園入力
 - ② 午前の活動（右図）
 - ③ 給食（各保育室）
 - ④ 午後の活動（右図）
- 1号児…年齢別保育・（預かり保育）
2号児…午睡
おやつ・年齢別保育
3号児…午睡（保育室）・授乳・おやつ
異年齢保育
- 降園…登園とは逆の経路で職員室前で登降園システムで降園入力

新園舎での新たな活動

- ① 広い園舎・園庭を有効活用し、年齢に応じた遊びを、伸び伸びと元気いっぱい行う。
- ② 3号児には専用の広場があり、安心してゆったりと遊べる。
- ③ 周囲にある多くの自然を活用した実体験を通し、自然界の仕組みを発見したり不思議を肌で感じたりしながら、感性豊かで意欲的な心を育む。
- ④ 公共施設・お店なども多数あるので、積極的に園外に出て、見たり聞いたりしながら、社会性を育む。
- ⑤ 地域の方との積極的な関わりを通して、コミュニケーション能力を高めたり、うれしい・楽しい体験から、感謝の気持ち、礼儀・マナーなども身に付けたりする。

一日の生活デザイン



保護者へのお願い

- 登降園時の駐車関係等
- ① 侵入車優先・最徐行で駐車。
 - ② 出入り時に渋滞が予想されるので、時間にゆとりをもって登降園してください。
 - ③ 子どもを保育者に引き渡すまで、しっかりと手をつないで場内を移動してください。
 - ④ 緊急時のお迎えなどは、必ず職員室で声をかけください。
 - ⑤ 1号児のお迎え時に2号児は午睡中です。できるだけ静かにお願いします。

安心・安全のために

- ① コロナ禍において、園でも可能な限り3密を避ける活動をします。ご家庭でも健康観察を確実にお願いします。
- ② 大雨・地震等気象条件が厳しい日はお子様の命を最優先してください。園からの緊急時の対応図をいつも見えるところに貼り、確認を！
- ③ お子様が発熱中や体調が悪くなったり、けが等があった場合はご家庭に連絡するので、確実に連絡が届く番号を伝えておいてください。

※現在のすがめまこども園の活動と大きな変更はありません。